【様式例1　事業評価シート】

令和7年度　　指定管理者事業評価シート

自己評価実施日　令和 8年 6月 9日
一次評価実施日　令和 8年 6月 9日
総合評価実施日　令和 8年 8月13日

1. 施設概要

施 設 名	香南市水産機能施設(吉川漁港区域内)、吉川漁港の漁港施設及び香南市ポートマリーナ施設				施設所管課		農林水産課	
指定管理者名	高知県漁業協同組合							
指 定 期 間	令和5年4月1日 ～ 令和8年3月31日				公募･非公募		非公募	
設 置 目 的	水産施設、漁港施設及びマリーナ施設を適正かつ円滑に管理し、組合員の漁家生活安定のため、また、漁港利用者及びマリーナ施設利用者が安全快適に漁業と海洋レクリエーションの調和を目指し、浜の活性化及び地域振興の発展に寄与するため設置する。							
業 務 内 容	･水産機能施設の利用許可、維持管理等に関する業務 ･漁港施設の占用、維持管理等に関する業務 ･マリーナ施設の利用許可、利用料金の収受、維持管理に関する業務 ･その他必要と認める業務							
施 設 内 容	･吉川漁港　荷捌所、冷蔵庫、漁具倉庫、給油施設、修理施設、軌条施設、防波堤、岸壁、泊地、道路、漁具干場等 ･マリーナ施設　マリーナ管理施設、船舶管理施設、陸置き施設、係留施設、揚降施設等							
職 員 体 制	常勤職員	1	非常勤職員	1	契約社員	-	合計	3
	パート職員	-	アルバイト	1	その他	-		

2. 目標値と達成状況(指定管理者記入欄)

指　標	令和5年度（1年目）		令和6年度（2年目）		令和7年度（3年目）	
	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績
ポートマリーナ保管陸置き	39	39	39	39	39	35
ポートマリーナビジター利用	25	17	18	16	15	13
目標値に対する達成状況について	船舶所有者の減に伴い、ビジター利用者も減となり目標に届かなった。(※水産機能施設の目標値は漁獲物の受入が主であり、施設の利用頻度が水揚げに影響されることから目標設定なし。)		船舶所有者の減に伴い、ビジター利用者も減となり目標に届かなった。		船舶所有者の減に伴い、ビジター利用者も減となり目標に届かなった。	

※目標指標は、各施設ごとに設定してください
※達成状況は、目標値に到達しなかった要因又は目標値を上回った要因等について具体的に記載してください。

3. 利用状況(指定管理者記入欄)

		令和5年度（1年目）	令和6年度（2年目）	令和7年度（3年目）
水揚量(t)		114	148	150
水揚金額(円)		71,404,000	93,031,700	73,927,900
利用率（%）	ポートマリーナ利用率	97.5	97.5	87.5
利用状況についての評価		水揚量や水揚金額は、他県の水揚量や天候等に左右される。 ポートマリーナ利用率は、船舶所有者の減によるが、陸置き可能な40隻を目指す。	水揚量や水揚金額は、他県の水揚量や天候等に左右される。 ポートマリーナ利用率は、船舶所有者の減によるが、陸置き可能な40隻を目指す。	水揚量や水揚金額は、他県の水揚量や天候等に左右される。 ポートマリーナ利用率は、船舶所有者の減によるが、陸置き可能な40隻を目指す。

※利用率の算定方法 ： 利用率＝年間利用時間÷年間開館時間
　午前･午後などの区分でしか利用できない施設の場合 ： 利用率＝年間利用区分数÷年間利用可能区分数
※利用状況についての評価は、利用者数･利用率の推移、前年度との比較内容について具体的に記載してください。

4. 収支状況(指定管理者記入欄)

単位:円

		令和5年度(1年目)	令和6年度(2年目)	令和7年度(3年目)
収入	指定管理料	-	-	-
	利用料金収入	38,873,120	39,334,849	38,295,427
	自主事業収入	294,970	295,861	259,393
	その他の収入	-	-	-
	収入計	39,168,090	39,630,710	38,554,820
支出	人件費	8,673,013	8,908,108	7,154,765
	光熱水費	1,424,286	1,558,277	1,484,890
	保険料	84,270	68,690	86,670
	委託料	-	-	-
	修繕費	40,000	5,000	60,000
	事業費	14,245,506	13,572,185	12,959,263
	消費税及び地方消費税	-	-	-
	その他の公課費	-	-	-
	事業所税	137,000	137,000	137,000
	その他	11,768,093	10,704,386	12,485,847
	支出計	36,372,168	34,953,646	34,368,435
差引収支(収入計－支出計)		2,795,922	4,677,064	4,186,385

5. 運営状況分析指標(指定管理者記入欄)

	令和5年度(1年目)	令和6年度(2年目)	令和7年度(3年目)
① 利用料金比率(%)	99.2	99.3	99.3
② 指定管理料比率(%)	0	0	0
③ 人件費比率(%)	23.8	25.5	20.8
④ 利用者1人当たりの管理コスト(円)	-	-	-
⑤ 利用者1人当たりの市負担コスト(円)	-	-	-
⑥ 外部委託費比率(%)	-	-	-

※【運営状況分析指標の考え方】

指　　標	指 標 の 説 明
① 利用料金比率	収入の総額に対して利用料金収入の占める割合を表す。
② 指定管理料比率	収入の総額に対して指定管理料の占める割合を表す。
③ 人件費比率	支出の総額に対して人件費の占める割合を表す。
④ 利用者1人当たりの管理コスト	支出の総額を延べ利用者数で割った金額を表す。
⑤ 利用者1人当たりの市負担コスト	指定管理料を延べ利用者数で割った金額を表す。
⑥ 外部委託費比率	支出の総額に対して外部委託費の占める割合を表す。

6. 利用者の満足度調査等(指定管理者記入欄)

		令和5年度(1年目)	令和6年度(2年目)	令和7年度(3年目)
調査の実施内容	① 調査方法	-	-	-
	② 調査期間	-	-	-
	③ 配 布 数	-	-	-
	④ 回 収 数	-	-	-
	⑤ 回 収 率	-	-	-
調査結果		満足度調査等は実施していない。	満足度調査等は実施していない。	満足度調査等は実施していない。

7. 利用者からの苦情・意見及びそれらへの対応(指定管理者記入欄)

日付	苦情・意見等	対応状況
令和6年5月13日	・マリーナ施設のシャワーやトイレの利用について、利用できるようにしてもらいたい。 ・出帰港時のﾎﾜｲﾄﾎﾞｰﾄﾞの利用について、利用できるようにしてもらいたい。 ・安全対策でレスキュー体制はどのようにしているか。	・指定管理者に対し、清掃チェックシートにより清掃等を行い利用できるよう指導している。 ・ﾎﾜｲﾄﾎﾞｰﾄﾞをマリーナ休憩室前に設置済 ・海保の118や県水難救助会があることを周知している。
令和7年7月9日	ポートマリーナ施設のトイレが汚物で汚れている。	指定管理者へ連絡しすぐに清掃を行った。

8. 評価シート(自己評価・一次評価・総合評価)

(1) 業務の履行状況の確認

	評価項目	確認内容		自己評価	一次評価	総合評価
				指定管理者	施設所管課	事業評価委員会
1	開館時間等	条例に基づき，開館時間・休館日は遵守されているか		3	3	3
2	法令等遵守	地方自治法，施設に係る条例その他関係法令等は遵守されているか		3	3	3
3	職員配置	適切な人員配置がされたか		3	3	3
4	職員研修	管理運営のために必要な研修等が適切に行われたか		3	3	3
5	使用許可業務	条例に基づき，適正な申請受付業務・使用許可業務が行われたか		3	3	3
6	施設の平等利用の確保	施設利用申請等に対する平等の確保策はとられているか		3	3	3
7	利用料	利用料の徴収・減免等の手続は適切に行われているか		3	3	3
8	保守点検業務・警備業務	保守点検業務・警備業務は適切に行われたか		3	3	3
9	清掃・維持管理業務	清掃，維持管理業務は適切に行われたか		2	2	2
10	廃棄物処理業務	廃棄物処理業務は適切に行われたか		3	3	3
11	修繕業務	修繕業務は適切に行われたか		3	3	3
12	事業の実施状況	条例，事業計画書等に基づき，事業を実施しているか		3	3	3
13	利用状況	利用者数・稼働率等は適切な水準か		2	2	2
14	利用促進の取組	利用者増加のための対策は適切に行われたか		3	3	3
15	施設賠償責任保険の加入	施設賠償責任保険に加入しているか		3	3	3
16	利用者の安全確保対策	事故時の対応体制(マニュアル作成，訓練等)が確立されているか		3	3	3
17	緊急時対応	緊急時・防災時の対応体制(マニュアル作成，訓練等)が確立されているか		3	3	3
18	個人情報保護に関すること	個人情報保護に関する対策は適切か		3	3	3
19	情報公開に関すること	情報公開に関する対応は適切か		3	3	3
20	備品購入・管理の状況	備品の購入手続・管理体制は適切に行われたか		3	3	3
	配点60点(20項目×3点)		**小計**	**58**	**58**	**58**

点数	各項目の評価基準
3	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がなされ，適正であると認められる。
2	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営に達しておらず，簡易な改善や一部目標の見直しを要する。
1	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営がほとんどなされておらず，早急な改善や目標の見直しが必要である。
0	協定書・仕様書・事業計画書に定める水準の運営が全くなされておらず，抜本的な改善が必要である。

(2)サービスの質の確認

	評価項目	確認内容	自己評価	一次評価	総合評価
			指定管理者	施設所管課	事業評価委員会
1	利用者ニーズの把握	利用者ニーズを把握するとともに，利用者ニーズを事業の計画及び実施に反映できているか	3	2	2
2	接客態度･苦情要望等への対応	接客態度，苦情･要望等への対応等は適切か	3	3	3
3	施設内の案内表示	施設内の案内表示は見やすくなっているか	3	3	3
4	利用案内	施設情報･事業実施情報等は容易に入手できるようになっているかパンフレット･利用案内等は分かりやすくなっているか	3	3	3
5	維持管理業務	日常清掃業務や衛生管理は適切か	2	2	2
6	施設運営業務	実施された事業内容は適切に行われているか	3	3	3
7	事業の実施状況	事業は効果的に行われたか	3	3	3
8	自主事業の実施状況	施設目的に沿った自主事業が実施されたか	3	3	3
9	目標達成度	施設目的･課題に沿った目標を設定し，目標達成に向けた取組はなされたか	2	2	2
	配点45点(9項目×5点)	**小計**	**25**	**24**	**24**

点数	各 項 目 の 評 価 基 準
5	協定書･仕様書･事業計画書に定める水準以上の運営がなされ，非常に優れていると認められる。
4	協定書･仕様書･事業計画書に定める水準以上の運営がなされ，優れていると認められる。
3	協定書･仕様書･事業計画書に定める水準の運営がなされ，適正であると認められる。
2	協定書･仕様書･事業計画書に定める水準の運営に達しておらず，簡易な改善や一部目標の見直しを要する。
1	協定書･仕様書･事業計画書に定める水準の運営がほとんどなされておらず，早急な改善や目標の見直しが必要である。
0	協定書･仕様書･事業計画書に定める水準の運営が全くなされておらず，抜本的な改善が必要である。

(3)サービス提供の継続性と安定性

	評価項目	確認内容	自己評価	一次評価	総合評価
			指定管理者	施設所管課	事業評価委員会
1	経費節減･効率的な運営	経費節減及び効率的な管理運営のための工夫が見られるか	3	3	3
2	事業収支	事業収支は妥当か	3	3	3
3	経営状況	指定管理者の経営状況は妥当か	3	3	3
4	人件費比率	支出に占める人件費の割合は妥当か	3	3	3
	配点12点(4項目×3点)	**小計**	**12**	**12**	**12**

点数	各 項 目 の 評 価 基 準
3	協定書･仕様書･事業計画書に定める水準の運営がなされ，適正であると認められる。
2	協定書･仕様書･事業計画書に定める水準の運営に達しておらず，簡易な改善や一部目標の見直しを要する。
1	協定書･仕様書･事業計画書に定める水準の運営がほとんどなされておらず，早急な改善や目標の見直しが必要である。
0	協定書･仕様書･事業計画書に定める水準の運営が全くなされておらず，抜本的な改善が必要である。

9. 自己評価・一次評価結果

（1） 評価結果

評価分類	配点	自己評価（指定管理者）	配点に対する割合	一次評価（施設所管課）	配点に対する割合
(1) 業務の履行状況の確認	60	58 点	97 %	58 点	97 %
(2) サービスの質の確認	45	25 点	56 %	24 点	53 %
(3) サービス提供の継続性と安定性	12	12 点	100 %	12 点	100 %
合 計	117	95 点	81 %	94 点	80 %

（2） 自己評価(指定管理者評価)の内容

年度	評価結果
5	-
6	-
7	水産機能施設及び漁港施設、マリーナ施設について、清掃チェックシートをもとに清掃を実施し、また、各施設の点検を併せて行った。 水域施設については漁業者とマリーナ施設利用者は同じ航路を航行しているため、危険等がないよう調整し共同利用している。 みなこい港まつりなどイベントにも協力し地域貢献にも寄与している。 マリーナ利用者の減少については、全国的に船舶所有者が減少傾向であるが現状を維持していきたい。

（2） 一次評価(施設所管課評価)の内容

年度	評価結果
5	-
6	-
7	清掃、点検等について一部できていない箇所が見受けられたため指示した後すぐに対応できていたが、日常的に清掃等を行うようにすること。 利用者から施設利用について意見等あったものの、早急に対応し安全対策も実施されている。 漁業生産と流通の基地として漁業関係者と連携し、水揚げの円滑化を図るなど役割を果たしている。 ポートマリーナについては、全国的に船舶所有者が減少傾向であるものの、清掃等を実施し過ごしやすい施設とし現状維持以上を目指してもらいたい。

10. 総合評価結果

（1） 評価結果

評価分類	配点	評価 （事業評価委員会）	配点に対する割合	評価
(1) 業務の履行状況の確認	60 点	58 点	97 %	A
(2) サービスの質の確認	45 点	24 点	53 %	
(3) サービス提供の継続性と安定性	12 点	12 点	100 %	
合 計	117 点	94 点	80 %	

評価基準

区分	S	A	B	C
評価基準	評価点数の合計値が配点合計点数の90%以上, かつ, 全ての小項目で3点以上の評価であるもの	・評価点数の合計値が配点合計点数の80%以上90%未満 ・評価点数の合計値が配点合計点数の90%以上であるが、小項目で2点以下の評価があるもの	評価点数の合計値が配点合計点数の60%以上80%未満	評価点数の合計値が配点合計点数の60%未満
評価内容	・事業計画書・仕様書を上回る取組がなされ, 非常に優れた実績をあげている。 ・適正に管理運営が行われており, それ以上の取組がなされ, 優れた実績をあげている。	事業計画書・仕様書に沿って適正に管理運営が行われている。	概ね事業計画書・仕様書に沿って適正に管理運営が行われているが, 管理運営の一部に改善を要する。	事業計画書・仕様書に沿った管理運営が行われていない事項があり, 管理運営の大部分において改善を要する。

（2）総評

利用状況・収支状況・運営状況ともに適正に管理できており、今後もこの状況を維持しながら適切な管理運営を行ってください。
利用者からの意見・要望にある施設の清掃状況や維持管理について、適切に対応してください。
課題・改善の部分については施設管理者・施設所管課で内容を協議し計画的に対応してください。また、利用者の満足度調査については、次年度以降に行えるよう努めてください。

（3） 総合評価実績

年 度	評価結果	評価点数	
5	A	-	水産機能施設・漁港施設の維持管理については、清掃や点検も実施され、不具合があった場合速やかに対応され、漁業生産と水産物流通の基地として十分な役割を果たしています。 ポートマリーナ施設については、令和5年度から清掃計画を策定したことで、従前に比べ清掃の回数も増え、施設維持面については改善しています。しかし、施設の利用が多くなる時期においては、比例してごみの量も増えるため、収集頻度に関して利用者より要望が上がっていたため、必要に応じて追加で収集・清掃を行ってください。 総合評価として、利用集積目標は達成できなかったものの、現在の利用者数を継続したほうが利用者の満足度が高いこと、清掃計画の策定により、施設の維持管理が計画的に実施されたことにより、総合評価を「A」としています。引続き利用集積の促進、適切な維持管理に努めてください。
6	A	-	水産機能施設・漁港施設の維持管理については、清掃や点検も実施され、不具合があった場合速やかに対応され、漁業生産と水産物流通の基地として十分な役割を果たしています。また今後も利用者がスムーズに施設を利用できるよう、設備の運用、施設の開放を行ってください。 ポートマリーナ施設については清掃計画に基づき、適切に維持管理をしています。今年は特段要望等はありませんでしたが、令和5年度には施設の利用が多くなる時期においては、比例してごみの量も増えるため、収集頻度に関して利用者より要望が上がっていたので、今後も必要に応じて追加で収集・清掃を行ってください。 総合評価として、利用集積目標が概ね達成できていること、施設の維持管理が計画的に実施されたことにより、総合評価を「A」としています。引続き利用集積の促進、適切な維持管理に努めてください。
7	A	94	利用状況・収支状況・運営状況ともに適正に管理できており、今後もこの状況を維持しながら適切な管理運営を行ってください。 利用者からの意見・要望にある施設の清掃状況や維持管理について、適切に対応してください。 課題・改善の部分については施設管理者・施設所管課で内容を協議し計画的に対応してください。また、利用者の満足度調査については、次年度以降に行えるよう努めてください。

※令和6年度以前は評価方法が異なるため評価点数はありません

11. 指定管理業務における課題・改善事項及びそれらへの対応（指定管理者記入欄）

課題・改善事項	改善時期	改善に向けた対応
清掃が一部できていなかった	R7.7	除草やごみ処分等を実施